

情報モラル指導者養成講座を実施しました。

令和2年6月12日(金)、16日(火)に「情報モラル指導者養成講座」を実施しました。2日間で合計60名の先生方が参加されました。



午前は総合教育センター所員による「ワークショップ形式で実施する情報モラル研修」と題して、講義・演習を行いました。子どもたちの情報モラルを向上させるための問題や課題点、それらを改善するための取組をグループ協議を通して、さまざまな視点から考えることの大切さを学ぶ機会となりました。また、具体的な校内研修での取り組み方を共有する時間にもなりました。



【受講者の声】

- 具体的な手だてや資料が提示され、ワークショップ形式で情報モラルについての見識を深めることができた。
- 情報モラルに関する資料の使い方や指導方法が分かりやすく理解できた。実際に教材を利用した指導案を作成し発表し合ったことで、様々な情報モラルの実践を知る機会となった。

- 目で見えて分かるデータやSNSの危険性を指導できる動画があり、校内研修がしやすくなった。
- データを基に児童の利用状況を見たことで、自分が使用する感覚と児童の感覚に大きなずれがあると感じた。児童目線に立った指導が大切であると感じた。



午後からは、総合教育センター所員が「情報モラル指導のポイント」と題して、講義を行いました。具体的なデータをもとに、児童生徒のインターネット利用状況の把握や問題点から、ケースごとの指導のポイントや情報モラル教育で活用できるウェブページの紹介等、今後の教育実践に生かすことができる視点を学びました。



講義の後、グループごとに児童生徒の情報モラルの向上を目指す学習指導案作りに取り組みました。どのグループも児童生徒の実態から、教材の提示方法の工夫等を取り入れた学習指導案を考えました。全グループの学習指導案を共有し、有意義な時間となりました。

